

総合計画策定について

問 今回の総合計画は、今後10年の間に市が向かうべき姿を明確にする基本的指針となる大変重要なものです。策定するにあたり、市長の基本的な考え、基本理念をお尋ね致します。

答 新市の融和を図るため市民の交流と一体性の持てる施策と、ソフト事業を主体として、行財政の効率化や自立した地域づくりを推し進める施策を基本理念と考えております。

問 施策展開に関して裏づけとなる財政の試算の進捗状況と目標の達成と成果の管理に政策マネジメントサイクルで、計画の実効性を確保すべきではないですか。また成果の評価・検証を市民に対して公表・報告する

機能や機関など考えていますか

答 「新市建設計画」にありません。財政計画を再度見直し、集約しつつあるところであり、政策や施策・事業の目的、目標を明確化し、結果として得られる成果を評価し、その評価結果に基づいて政策や施策・事業の改善、見直しを行う「行政評価システム」を導入します。そして、市民アンケートによる市民ニーズや満足度調査を行い、政策・施策の優先順位づけを行います。満足度評価の目標値設定にあたっては、内部審査委員会、市民による外部委員会により実行目標値を設定し、市民に公表して、事業を推進します。



浜岡原発一・二号機共用

排気筒が割れよ今後の課題について

問 中部電力は耐震補強工事を実施中であるが、予想される東海地震に耐えられるのか、排気筒のヒビ割れは老朽化の表れであり、一・二号機は住民の要望もあり廃炉にすべきだ。

原発震災での放射能漏れに備え、ヨウ素剤の全戸配布を実施すべきだ

答 一・二号機は炉心シールド等の取り替えを計画しており、その後、安全性がチェックされた上で運転が再開される。対応を注意深く見守る。ヨウ素剤は医師の指導の問題、誤飲があつてはいけないので御理解をいただきたい。

問 MOX燃料を使ってプルサーマルを実施する方向だが

答 清水議員もプルサーマルの件について御理解を願います。

問 プルサーマルについては、全く理解していません。危険な政策であることを広く住民に知らせて反対運動を強めていく

中学校の「部活」に対する課題

市としての対応、父母会の規約等について

問 学校教育として実施されている「部活動」は学校教育目標に合致するが、実態は夜遅くまで練習させ、参加への強制力も働いている。「夜練」の練習中に起こった事故の責任はどこが取るのか、監督が加せず、同級生に指導させている、この責任は誰がもつのか「父母会」の規約は問題点が多い。そのため差別やいじめがあると聞いているが教育委員会は把握しているか、教育行政のあり方が問われている

答 事故の責任は、父母会が独自の予算を運用し、保険に加入している。父母会の活動は自発的なもの、規約は父母会にて検討すべきもの。青少年の健全育成という面からは対極的、包括的に考える必要がある。